

研究タイトル:

**子どもの地域における学びの場／空間の構成に関する研究**



氏名:	櫻木 耕史 / SAKURAGI Koshi	E-mail:	<a href="mailto:sakuragi@gifu-nct.ac.jp">sakuragi@gifu-nct.ac.jp</a>
職名:	准教授	学位:	博士(工学)

所属学会・協会: 日本建築学会、こども環境学会

キーワード: こども 景観 空間構成

技術相談  
提供可能技術: ・放課後子ども教室等を含む地域における子どもの学びの場の構築  
・まちの景観、空間構成を活かすまちづくり

**研究内容:**

■地域における子どもの学びの場に関する研究

子どもは、自らの生活環境を選択することができません。子どもたちの豊かな育ちを保障するためには、教育を受ける機会が均等に与えられることが重要であると考えています。

しかし今の日本では、都市と地方で子どもに与えられる学びの環境に差が生じてきており、これが親の居住地選択に少なからず影響を与えているのではないかと考えています。

地域や社会に子どもの学びの環境があることは、学校の中の人間関係という1つの価値観だけでなく、複数の価値観の中で評価を受けることができ、子どもに自信や居場所を与え、結果として子どもの豊かな成長を育むことができます。つまり、学校以外の学びの機会や場があることも、子どもの成長にとって重要です。

このような観点から、地域や社会の学びの場の1つとして、放課後子ども教室等の実施環境を研究しています。

■空間構成に関する研究(まちの景観、空間構成を活かすまちづくり)

「まち」には、住まう人の記憶に残る景観や、人々の心の中に記憶として刻まれている空間があります。

このような景観や空間を、後世に伝えていくことが重要です。

また、後世に伝えていくためには、このような景観や空間を、生活の一部として価値を見出し、活かしていくことも必要です。

そこで、「空間の魅力」としての景観と、建物と建物の間の空間である「みち」の空間構成をキーワードとして研究に取り組んでいます。



図 子どもの課外活動の活動状況



図 魅力ある空間構成

**提供可能な設備・機器:**

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	